

任意団体ちぐさ研究室の活動報告と収蔵標本の展示

ちぐさ研究室

川上えりか、清水美波

～団体概要～

私たち「ちぐさ研究室」は、2021年春に岡山県西粟倉村に移住してきた2名による、西粟倉村を拠点に山や森林に親しむ場をつくる団体です。

子どもから大人まで、森林に興味がある人もない人にも、気軽に森林に触れ楽しむ多様な切り口を作るべく、活動を行っています。現在は、無人駅を活用した活動・展示拠点「ちぐさ顕微室」の運営や、あわくら図書館での村民講師企画「やまと森の知らない世界」の企画、森林ガイド、その他植物に関する情報発信などを行っています。本発表では、現在行っている活動について報告します。

◎メンバー



川上 えりか (かわかみ えりか)

東京都生まれ、宮崎県育ち。
行政の地方創生事業に関わりながらちぐさ研究室を運営。
山歩き、山登り、トレランなど山で過ごせることは何でも好きです。
自然観察指導員、樹木医補。



清水 美波 (しみず みなみ)

大阪府生まれ、神奈川県育ち。
幼い頃から外遊び、木登りが大好き。森林管理を担う企業で森林の活用に関わりながらちぐさ研究室を運営。
木登り、獣道探索、標本づくりなどが好きです。
自然観察指導員。

1. 無人駅を活用した活動・展示拠点『ちぐさ顕微室』の運営

『ちぐさ顕微室』：智頭急行 あわくら温泉駅舎内（岡山県英田郡西粟倉村影石612-4）

- ★普段は無人駅ですが、展示は自由にご覧いただけます。
- ★定期的にスタッフが在室する在室日も設けています。

- ✓ 智頭急行 あわくら温泉駅舎にて、活動と展示の拠点『ちぐさ顕微室』を2023年3月よりオープン。
- ✓ 村内で収集した昆虫標本・植物標本や、動植物に関するパネル展示を常設している。
- ✓ 2023年度は、標本づくりや林道探検などの独自イベント『顕微会』を定期開催。近隣地域の方を中心に延べ45名の方にご参加頂いた。
- ✓ 今後も地域の方を巻き込んでの標本製作、調査や展示資料の充実化を進めていきたい。



図鑑作家の林将之先生による若杉天然林ツアー



尾根までひたすら登るマニアックイベント



春の草花スケッチ



解体所に持ち込まれたアナグマを友人たちと組み立て、展示予定の骨格標本

2. 村民講師企画「やまと森の知らない世界」

- ✓ あわくら図書館の「村民講師企画」の一つとして、「やまと森の知らない世界」を2021年6月より開始。
- ✓ 翌月よりシリーズ化し、令和6年1月末現在で全20講座を実施。
- ✓ 4歳から70歳まで、幅広い世代の参加者延べ152名に参加頂いている。
- ✓ 昆虫採集イベントで採集した昆虫は標本化し、展示資料として活用予定。



第19回：毎木調査をしよう



第20回：昆虫採集をしよう

3. 情報発信

- ✓ 西粟倉や周辺地域の山の植物の情報や豆知識、日々の活動についてTwitterにて発信中。
- ✓ 日建設計コンストラクション・マネジメントが運営するウェブメディア「新林」にて、連載「ちぐさ研究室の研究日誌」公開中。

★X (旧Twitter)

@chigusa_labo
あれこれつぶやきます



★Facebook

イベントや展示、在室日について告知します



★ウェブメディア 新林

『ちぐさ研究室の研究日誌』



★ホームページ

ちぐさ研究室

